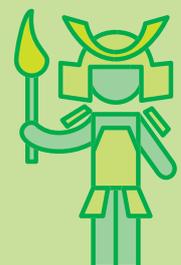
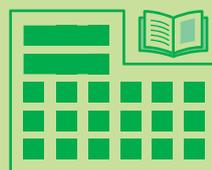


第2次

# 雲仙市総合計画

基本構想 2017～2026 (平成29年度～平成38年度)

前期基本計画 2017～2021 (平成29年度～平成33年度)



# 総合計画策定の位置づけと役割

## 1. 計画策定の意義

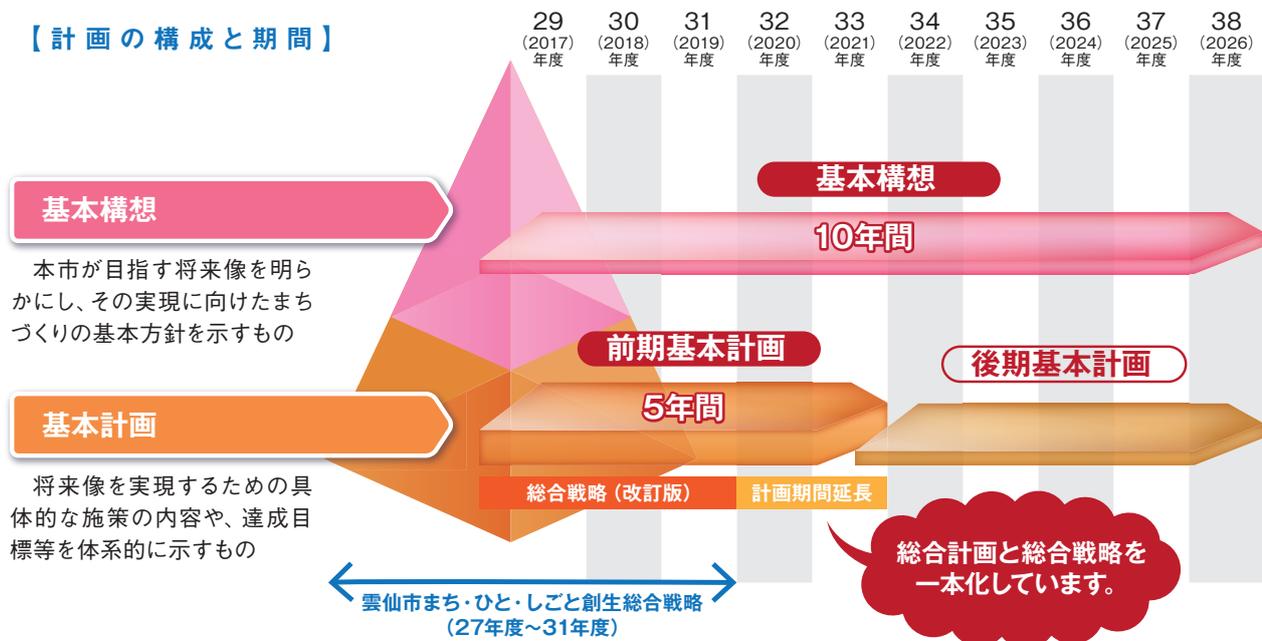
第2次雲仙市総合計画は、市政運営の最上位計画として、今後10年間における本市が目指すべき持続可能なまちづくりの将来像を描くとともに、市民満足度を高めるため各種の施策・事業の基本的な指針として策定するものです。

## 2. 計画の構成と期間

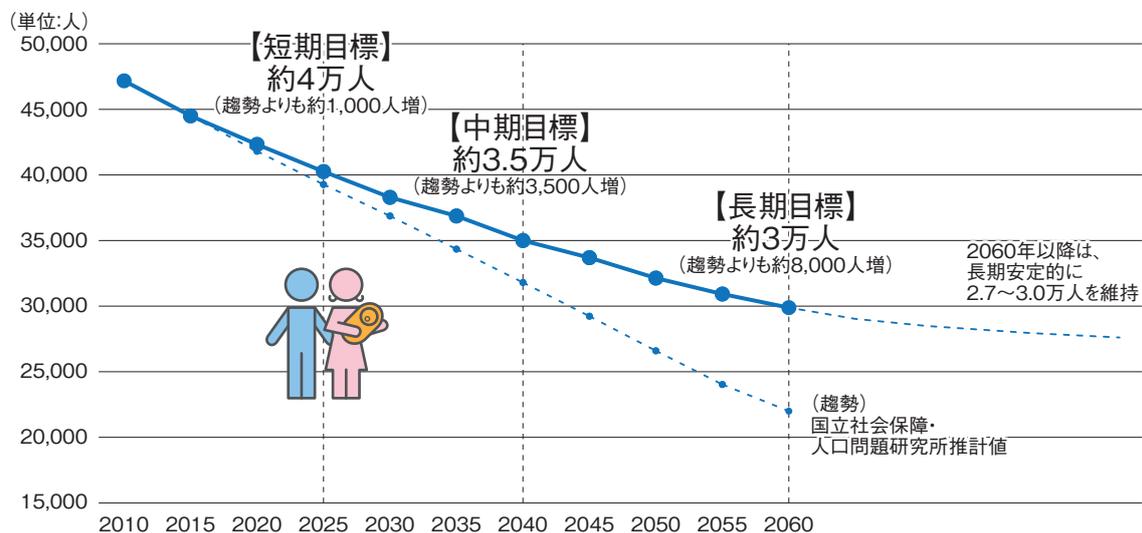
総合計画は、基本構想、基本計画の2層で構成します。

計画期間は、基本構想が平成29年度～平成38年度（10年間）、前期基本計画が平成29年度～平成33年度（5年間）、後期基本計画が平成34年度～平成38年度（5年間）とします。

### 【計画の構成と期間】



### 【雲仙市人口ビジョン】※将来人口の見通し



### 3. 計画策定の背景

#### 社会の動向

##### (1) 実質的な地域間競争時代の幕開け

平成26年度からスタートした「地方創生」では、各自治体の行財政運営に対しこれまで以上の創意工夫と“結果”が求められるようになりました。これにより、自治体が打ち出す政策や事業の進化が期待される反面、従来手法では成果が出ず、結果、自治体間の格差拡大や二極化が懸念されます。そのため、各自治体においては、資源の最大限の有効活用と知恵を絞った取り組みが求められ、様々な意味で実質的な地域間競争時代の幕開けとなったといえます。

##### (2) 崩れた九州の安全神話。 震災を教訓としたまちづくり

平成23年3月に発生した東日本大震災から5年目の平成28年4月、熊本県と大分県を中心とした熊本地震が発生し、本市でも影響を受けました。これまで九州地域では、地震などの自然災害が少ないことを強みに企業誘致や観光政策を展開してきましたが、今回の震災はその根底を覆しかねない事態ともいえます。今後は、過去の災害を教訓に、市民の安心・安全を守るため、都市整備や経済、観光、医療・福祉などの様々な分野におけるハード・ソフト両面のまちづくりを展開する必要があります。



##### (3) ICTやロボット技術など、 先端技術が暮らしや経済に

平成27年、夏。長崎県のハウステンボスにロボットが活躍する次世代型のスマートホテルがオープンし話題となりました。他にもドローンや自動運転技術の実用化、介護ロボットの誕生など、10年前には想像もできなかった先端技術が暮らしや産業界等のあらゆる場面で活用されつつあります。今



後、こうした先端技術は加速度的に進化することが予想されるため、政策展開にあたっては常に関係動向を注視し、最新の情報と技術を活用することが求められます。

##### (4) 経済・交流・人材のグローバル化

平成27年の訪日外国人旅行者数は1,973万7千人と過去最高を記録し、もはや都市圏だけでなく地方部でも外国人観光客を見かけることは普通の光景となりました。また、市場を世界規模とする企業はもはや一般的であり、英語を公用語とする企業や新入社員の半数以上が外国人である企業が誕生するなど、経済・交流・人材のグローバル化は急速に進行しています。今後、自治体が打ち出す政策においてもグローバル化はキーワードになることは間違いありません。特に、TPP協定による農水産業のグローバル化が加速度的に進むことが予想されるため、世界規模での戦略的マーケティングが不可欠といえます。



##### (5) 再生可能エネルギーのポテンシャル

東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故以降、持続可能なエネルギー確保に向け、太陽光、地熱、木質等、様々な再生可能エネルギーの活用についての検討や実践が行われています。2015年末にはCOP21において今後の地球温暖化対策の法的枠組みをまとめた「パリ協定」が採択されるなど、今後も関連市場は世界的な拡大を続けることが予想されます。自治体においてもこうした契機を捉え、雇用や経済活性化を促すビジネスチャンスとして関連政策への取り込みが必要とされています。



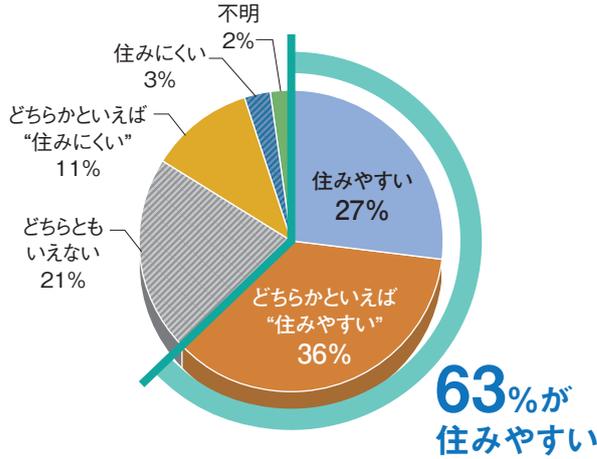
## 4.まちづくりの課題（市民アンケート調査結果）

本市では平成27年度に「雲仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進に関する市民アンケート調査を実施しました。同調査では全体の6割以上が“住みやすい”、7割以上が“住み続けたい”と評価する一方で、企業誘致や農林水産業の担い手育成、出会い・結婚支援などの重要度が低いにもかかわらず、満足度が低いことがうかがえます。

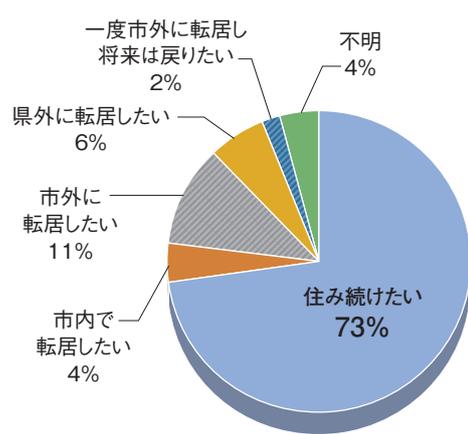
■調査時期：平成28年2月  
■実施方法：郵送による配布・回収

■対象：市内在住20歳～79歳 3,000人（無作為抽出）  
■回収数・回収率：1,201票（40.0%）

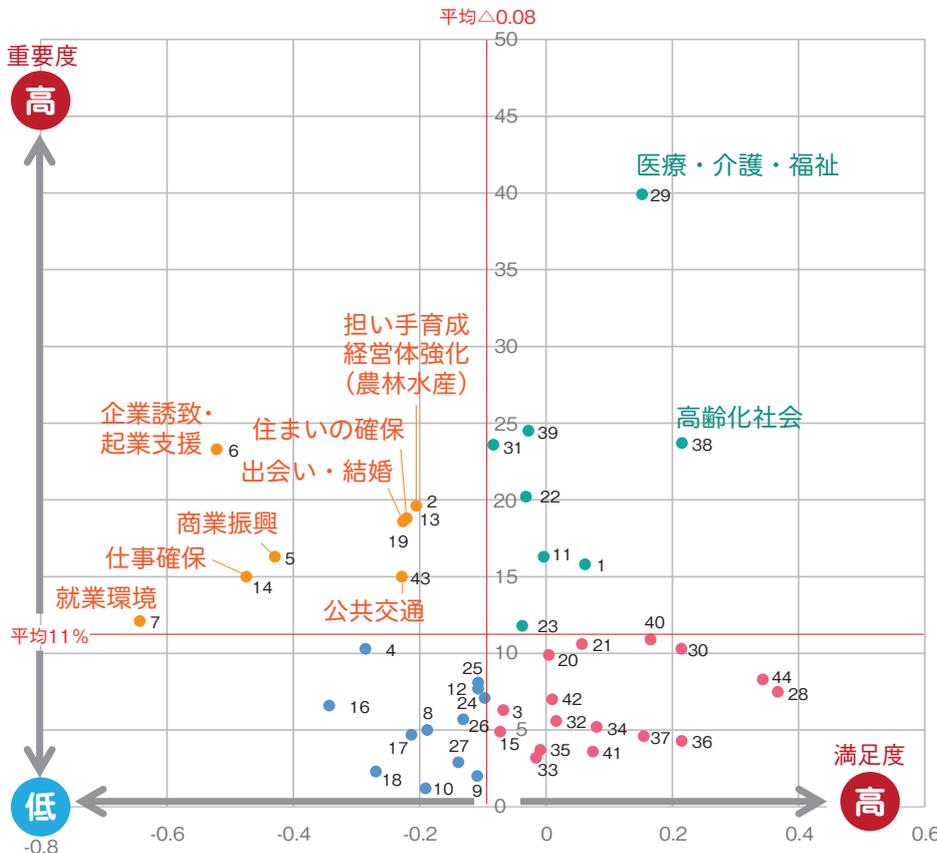
【住みやすさ】



【今後の居留意向】



【まちづくりの重要度・満足度】



- 1 生産性の向上（農林水産業）
- 2 担い手の育成と経営体の強化（農林水産業）
- 3 6次産業化と物産・ブランド振興
- 4 地場産業の経営力向上
- 5 商業の振興
- 6 企業誘致と起業支援
- 7 多様な就業環境の創出
- 8 発電および熱供給システムの構築
- 9 低炭素・循環型の推進
- 10 低炭素・循環型関連企業の誘致
- 11 自然の恵みを活かした地域経済の活性化
- 12 定住・移住の情報発信・受入体制の強化
- 13 安心して暮らせる住まいの確保
- 14 ライフスタイルに応じた仕事の確保
- 15 魅力的な観光商品（プログラム）の造成
- 16 観光受入基盤の整備・充実
- 17 観光情報発信・プロモーションの強化
- 18 多様な交流の実現（コンベンション等）
- 19 出会い・結婚支援
- 20 きめ細かな出産・育児の支援
- 21 地域ぐるみの子育て支援体制の強化
- 22 妊娠・子育てに関する経済的負担の軽減
- 23 幼児教育・保育サービスの充実
- 24 個の力に応じた確かな学力を育む教育
- 25 豊かな心と体を育み、ふるさとを想う人材育成
- 26 高等学校の魅力づくり
- 27 「雲仙プロフェッショナル」による人材育成
- 28 健康づくりの推進
- 29 医療・介護・福祉の充実
- 30 就労・生きがいつくり
- 31 道路整備
- 32 地域インフラ整備（上下水道、情報基盤等）
- 33 公共施設再編・ストック活用
- 34 協働型まちづくり・地域おこし
- 35 広域連携によるまちづくりの推進
- 36 歴史・文化・芸術の振興
- 37 生涯学習・スポーツの振興
- 38 安心して暮らせる高齢社会の実現
- 39 誰もが安心して暮らせる社会の実現
- 40 災害や事故・犯罪を未然に防ぐまちづくり
- 41 人権尊重・男女共同参画社会づくり
- 42 行財政運営
- 43 公共交通体系の充実
- 44 消防・防災対策

【地域別まちづくりの満足度・重要度】

愛野町

▶満足度が高い施策

- 1位 健康づくりの推進
- 2位 消防・防災対策
- 3位 高齢者就労・生きがいづくり
- 4位 災害・事故・犯罪防止
- 5位 子育て支援体制

▶今後の重要度が高い施策

- 1位 医療・介護・福祉
- 2位 企業誘致・起業支援
- 3位 安心してらせる社会づくり
- 4位 住まいの確保
- 5位 妊娠・子育て経済負担軽減

吾妻町

▶満足度が高い施策

- 1位 消防・防災対策
- 2位 健康づくりの推進
- 3位 地域インフラ（上下水道等）
- 4位 安心の高齢社会づくり
- 5位 災害・事故・犯罪防止

▶今後の重要度が高い施策

- 1位 医療・介護・福祉
- 2位 妊娠・子育て経済負担軽減
- 3位 安心の高齢社会づくり
- 4位 道路整備
- 5位 企業誘致・起業支援

瑞穂町

▶満足度が高い施策

- 1位 消防・防災対策
- 2位 健康づくりの推進
- 3位 安心の高齢社会づくり
- 4位 歴史・文化・芸術振興
- 5位 医療・介護・福祉

▶今後の重要度が高い施策

- 1位 医療・介護・福祉
- 2位 妊娠・子育て経済負担軽減
- 3位 安心の高齢社会づくり
- 4位 安心してらせる社会づくり
- 5位 農林水産業の担い手育成

千々石町

▶満足度が高い施策

- 1位 消防・防災対策
- 2位 健康づくりの推進
- 3位 安心の高齢社会づくり
- 4位 高齢者就労・生きがいづくり
- 5位 歴史・文化・芸術振興

▶今後の重要度が高い施策

- 1位 医療・介護・福祉
- 2位 安心の高齢社会づくり
- 3位 安心してらせる社会づくり
- 4位 出会い・結婚支援
- 5位 道路整備

国見町

▶満足度が高い施策

- 1位 消防・防災対策
- 2位 健康づくりの推進
- 3位 歴史・文化・芸術振興
- 4位 災害・事故・犯罪防止
- 5位 生涯学習・スポーツ

▶今後の重要度が高い施策

- 1位 医療・介護・福祉
- 2位 安心してらせる社会づくり
- 3位 企業誘致・起業支援
- 4位 農林水産業の担い手育成
- 5位 安心の高齢社会づくり



南串山町

▶満足度が高い施策

- 1位 健康づくりの推進
- 2位 消防・防災対策
- 3位 歴史・文化・芸術振興
- 4位 高齢者就労・生きがいづくり
- 5位 安心の高齢社会づくり

▶今後の重要度が高い施策

- 1位 道路整備
- 2位 医療・介護・福祉の充実
- 3位 農林水産業の生産性向上
- 4位 農林水産業の担い手育成
- 5位 安心してらせる社会づくり

小浜町

▶満足度が高い施策

- 1位 健康づくりの推進
- 2位 消防・防災対策
- 3位 高齢者就労・生きがいづくり
- 4位 安心の高齢社会づくり
- 5位 災害・事故・犯罪防止

▶今後の重要度が高い施策

- 1位 医療・介護・福祉
- 2位 道路整備
- 3位 企業誘致・起業支援
- 4位 安心の高齢社会づくり
- 5位 安心してらせる社会づくり

将来像

# “つながり”で創る 賑わいと豊かさを実感できるまち

「自然」「人」「地域や近隣」との“つながり”

## 第1章 雲仙市の将来像

### “つながり”で創る

新しい雲仙市総合計画のまちづくりのキーワードは、“つながり”です。次の3つの“つながり”を育みながらまちづくりを進めます。

#### ①自然との“つながり”

国立公園やジオパークに認定された豊かな自然環境を、市民共有のかけがえのない財産として守り、育てながら、自然環境と「人」、「地域」、「産業」との“つながり”を深め、それにより持続可能な活力を生み出すまちづくりを進めます。

#### ②人との“つながり”

人口減少や高齢化などの社会環境の変化に柔軟に対応しつつ、誰もが安心できる地域社会を構築するために、人と人との“つながり”(=「絆」)を育み、生かすまちづくりを進めます。

#### ③市民や地域、近隣との“つながり”

まちづくり実現の推進力として、近隣自治体と連携しながら、市民や地域、民間企業等が持つ力を最大限に発揮できる環境をつくり、その力を“つなぎあわせ”、相乗効果を高めていきます。

### 賑わいと豊かさを実感する

本市が持続的な発展を遂げていくためには、産業の活性化や交流人口の拡大などによる経済の活性化が不可欠です。これにより雇用を生み出し、人口流出に歯止めをかけることで地域全体に活力がみなぎるなど“賑わい”の好循環を生み出します。

また、地域のコミュニティを育みながら、結婚から出産、子育ての支援はもとより、介護や福祉のまちづくりを進化させることで、市民一人ひとりが“雲仙市に住んで良かった”と思えるような“豊かさ”を実感できるまちづくりを目指します。

市民の心と  
心をつなぐ  
まちづくりの  
合言葉



- 市民の「ほっと」  
↓安心の暮らしで「ほっと」
- 来訪者の「ほっと」  
↓温泉や人の温かさにふれて「ほっと」
- まちづくり活動の「ほっと」  
↓市民主体のまちづくりが熱く展開(HOT)



## 第2章 雲仙市の基本方針

雲仙市の将来像を実現化させるための基本方針について、以下の5本の柱を設定します。

### まちづくり編

#### 基本方針

# 1

## 暮らしと安心

**安心して子どもを産み育てるまちづくりと健康で安全な暮らしづくり**

婚活支援と、切れ目ない出産・子育て支援を行うとともに、人口減少に歯止めをかけるため移住・定住対策に取り組みます。また、年齢を問わず自ら主体的に健康づくりに取り組む環境を整備するとともに、高齢者福祉、障害者福祉を充実させ、誰もが活躍できるまちづくりを目指します。更に、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを行います。



#### 基本方針

# 2

## 産業と交流

**雇用を生み出す産業づくりと人を呼び込む観光地域づくり**

本市の基幹産業である農林水産業の生産基盤の強化や後継者対策等を強化し、国内外の競争に負けない力強い産業として育成します。また、商工業をはじめとする地場産業の振興と企業誘致を両輪とした雇用促進に努めるとともに、新産業育成による雇用創出を進めます。

更に、本市の財産である「自然」「温泉」「食」など地域固有の資源を活用した観光地域づくりを進め、国内外からの交流人口の拡大を図ります。



#### 基本方針

# 3

## 社会基盤と環境

**社会基盤の整備と自然環境と調和したまちづくり**

道路ネットワークや公共交通、上下水道、情報基盤など、暮らしや経済活動の基礎となる社会基盤の計画的な整備と維持管理、長寿命化により、快適な生活環境を創出します。また、本市の財産である自然環境の保全を図るとともに、地域資源を生かした再生可能エネルギーによる、資源循環型社会を育成し、暮らしや産業などの幅広い分野への活用を進めます。



#### 基本方針

# 4

## 人財と郷土

**将来を担う人財づくりと歴史と文化が輝く郷土づくり**

次世代を担う子どもたちの「生きる力」を育成するために、確かな学力、豊かな心を育む学校教育を推進します。また、市民の主体的な生きがいづくりや健康づくりに繋がる生涯学習・生涯スポーツの環境づくりを進めます。更に、郷土の誇りである文化・芸術の振興と歴史の継承を図るとともに、地域活動へつなげるなど、特色のある地域づくりを行います。



### 地域経営編

#### 基本方針

# 5

## 協働と戦略

### 市民一人ひとりが主役の協働のまちづくりと効率的で戦略性をもった行財政運営

「市民協働」をまちづくりの基本に、地域コミュニティの強化に努めるとともに、政策決定段階や実行段階の様々な場面に対し、市民の多様な参画の場を確保します。また、大学連携や民間活力の活用など、官民が一体となった協働のまちづくりを進めます。

行財政運営については、本計画を基にした集中と選択によるメリハリのある施策展開を基本に、PDCA マネージメントサイクルによる進行管理を行うなど、限られた経営資源を最大限に活用する効率的で戦略性のある行財政運営を行います。

政策1-1

担当課：政策企画課、財産管理課、用地課

## 出会い・結婚・移住・定住

政策の方針

出会いから結婚、移住・定住を総合的に応援し、人口減少に歯止めをかけます。

### ① 出会い・結婚の支援

- 市民団体が実施する婚活イベントへの支援
- マッチングの支援
- 婚活講座の開催

### ② 移住・定住の情報発信・受入体制の強化

- 情報発信の強化
- お試し移住の推進
- ワンストップ相談窓口機能の強化

### ③ 安心して暮らせる住まいの確保

- 空き家等を活用した受入体制の構築
- 快適に暮らせる住環境の整備
- 雲仙市版CCRC構想に関する研究

政策1-2

担当課：子ども支援課、学校教育課

## 子育て支援

政策の方針

家庭・職場・地域が一体となり安心して子どもを産み育てることができる環境を育みます。

### ① きめ細かな出産・育児の支援

- 保健師や助産師による訪問・相談体制の充実
- 母子の健康づくりの充実

### ② 地域ぐるみの子育て支援体制の強化

- 子育て支援環境の充実・整備
- 子どもの居場所づくりの創出

### ③ 妊娠・子育てに関する経済的負担の軽減

- 特定不妊治療に対する経済的支援
- 子育て世帯への経済的支援
- ひとり親家庭への支援

### ④ 幼児教育・保育サービスの充実

- 仕事と子育ての両立支援
- 保育サービスの充実

政策1-3

担当課：福祉課

## 地域福祉・高齢者福祉

政策の方針

住み慣れた地域で、いくつになっても安心して、いきいきと暮らせる福祉のまちづくりを進めます。

### ① 地域福祉の充実

- ボランティアの育成と活動支援
- 地域の見守りネットワークの構築

### ② 介護予防と生活支援の充実

- 介護保険制度の円滑な運営
- 介護予防の推進
- 介護支援対策の推進
- 高齢者の尊厳と権利を守る環境づくり

### ③ 在宅・施設サービスの充実

- 高齢者の見守り体制の整備促進
- 保健・医療・福祉サービスの充実
- 高齢者相談体制の充実
- 福祉拠点等の適正で効率的な管理運営

### ④ 就労と生きがいがづくり

- 高齢者の就業機会の確保
- 生きがいがづくりの支援
- 高齢者が外出しやすい環境づくり



# まちづくりと健康で安全な暮らしづくり



## 政策1-4

担当課：福祉課

### 障がい者福祉

#### 政策の方針

障がい者が住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域社会を育みます。

#### ① 障がい者を支える環境づくりと社会参画の促進

- ノーマライゼーションの社会づくり
- 障がい者の就労支援
- 相談支援体制の充実
- 家族介護者の支援
- 虐待防止と権利擁護
- 障がい者にやさしいまちづくり

#### ② 障がい者への日常生活支援

- 日常生活の支援
- 医療サービスの提供
- 手話奉仕員養成講座の実施

## 政策1-5

担当課：健康づくり課、総合窓口課

### 健康・医療体制

#### 政策の方針

主体的に健康づくりに取り組める環境づくりと安心の医療体制を整備します。

#### ① 生活習慣病の発症予防と重症化予防

- 各種健康診査等の充実と受診率の向上
- 保健指導・相談体制の充実
- 予防接種の推進

#### ② 生活習慣と社会環境の改善

- 栄養・食生活の改善
- 身体活動・運動習慣の確立と実践
- 禁煙と適正飲酒の推進
- 歯及び口腔の健康づくり

#### ③ こころの健康づくり

- こころの病気に関する正しい知識の普及・啓発
- 相談体制の構築

#### ④ 医療・救急体制の充実

- 地域医療体制の充実
- かかりつけ医の推進
- 休日・夜間の医療体制の維持
- 県南医療圏二次救急医療体制の維持
- 在宅医療・介護連携体制の推進

## 政策1-6

担当課：市民安全課、総合窓口課

### 暮らしの安全確保

#### 政策の方針

災害や犯罪、事故を未然に防ぎ、市民の尊い生命と財産を守ります。

#### ① 地域防災体制の強化

- 自主防災組織の育成と活動支援
- 防災情報の発信（ハザードマップ、危険箇所周知含む）
- 総合防災訓練の実施
- 防災体制・防災施設の整備
- 消防防災体制の充実・強化

#### ② 防犯対策の充実

- 防犯に関する意識啓発
- 地域ぐるみの防犯活動の推進
- 防犯施設・設備の整備・充実

#### ③ 交通安全のまちづくり

- 交通安全教育の推進
- 交通安全施設の整備・充実
- 地域主体の交通安全活動の支援

#### ④ 消費者保護

- 消費生活に関する意識啓発
- 相談体制の充実

## 政策1-7

担当課：保護課

### 低所得者福祉

#### 政策の方針

低所得者の自立を支援します。

#### ① 低所得者の自立支援と相談体制の強化

- 低所得者の自立支援
- 低所得者の相談体制の充実

政策2-1

担当課：農林水産課、農漁村整備課、農業委員会

### 農業

政策の方針

国内外の競争に勝ち抜く日本屈指の農業を確立します。

#### ①担い手の確保・育成と経営支援

- 認定農業者の育成
- 地域内連携による多様な生産者育成支援
- 新規就農者や新規参入者の支援
- 新規就農基準の創設による育成・確保

#### ②集落営農組織の育成と法人化支援

- 「人・農地プラン」の話し合い支援
- 集落営農等の組織化支援
- 農業経営の法人化の支援

#### ③生産基盤の整備

- ほ場区画の整理
- 農業用水の安定確保
- 農道の整備
- 土地改良施設ストックマネジメント、維持管理支援と長寿命化

#### ④優良農地の確保と耕作放棄地対策

- 農地の適切な管理
- 国の施策活用
- 農地パトロールの充実
- 耕作放棄地解消対策
- 有害鳥獣対策の強化

#### ⑤農産物の品質向上

- 有機性資源利活用による土づくりの促進
- 長崎県特別栽培農産物制度の推進
- 有機農業の推進
- 農薬適正使用と生産履歴記帳の促進
- 農業生産工程管理の普及

#### ⑥生産性向上とコスト縮減

- 国の施策の活用
- 米品質向上対策の推進
- 新品種や品質向上に資する資材導入の推進
- 農作業にかかる労力軽減の取組推進
- 規模拡大に向けた農業労働力の確保
- 飼料生産基盤の強化
- 情報通信技術（ICT）の農畜産への活用
- 優良畜産物の生産性向上と防疫体制の強化

政策2-2

担当課：農林水産課

### 林業

政策の方針

持続可能で経営効率の高い林業を推進します。

#### ①担い手の確保・育成と経営支援

- 林業事業体の育成支援
- 森林施業の集約化の推進

#### ②生産基盤の整備

- 作業道の開設
- 治山の推進

#### ③林業資源の育成・確保

- 森林情報システムの構築
- 間伐の推進
- 持続的な森林資源循環システムの構築

#### ④販路拡大

- 木材利用の拡大推進

政策2-3

担当課：農林水産課、農漁村整備課

### 水産業

政策の方針

生産環境の整備と付加価値向上により、持続可能な水産業を確立します。

#### ①担い手の確保・育成と経営支援

- 漁業後継者の育成
- 新規漁業就業者の受入体制の整備
- 漁業経営の安定化
- 漁業の機能強化

#### ②生産環境の整備

- 漁場環境の保全
- 漁港施設の整備及び管理
- 漁港ストックマネジメント、維持管理支援と長寿命化
- 漁業の生産性・収益性の向上

#### ③水産資源の維持・保全

- 栽培漁業の推進
- 収益性の高い養殖業の育成

# 人を呼び込む観光地域づくり



## 政策2-4

担当課：観光物産課

### 物産ブランド

#### 政策の方針

物産のブランド化により、販路拡大を進めます。

#### ① 販路拡大・地産地消の推進

- 物産ブランドの販売促進・販路開拓
- 交流イベントによる雲仙ブランドの浸透
- ふるさと応援寄附制度を活用した特産品の情報発信
- 直売所の有効活用

## 政策2-5

担当課：商工労政課、農林水産課、子ども支援課、福祉課

### 商工業・企業誘致・新産業

#### 政策の方針

商工業の振興や企業誘致、新産業の育成により、雇用の場を創出し、地域経済の活性化を図ります。

#### ① 地場産業の経営力向上

- 資金融資制度の利用促進
- 販路拡大・商品開発による経営力向上

#### ② 商業の振興

- 商業の活性化
- 新商品・新サービスの開発等への支援

#### ③ 企業誘致と起業支援

- 企業誘致の推進
- 起業・創業支援

#### ④ 6次産業化の推進

- 6次産業化の推進

#### ⑤ 働きやすい職場環境づくりと就職支援

- 働きやすい職場環境づくり
- 若者の地元就職支援
- 高齢者の就業機会の確保

## 政策2-6

担当課：観光物産課、建築課、総合窓口課、政策企画課、生涯学習課

### 観光・交流

#### 政策の方針

自然環境や歴史文化など地域資源を活用した観光振興により、交流人口を拡大させ、地域経済の活性化を図ります。

#### ① 魅力的な観光商品の造成

- 着地型観光の推進

#### ② 受け入れ基盤の整備・充実

- 観光DMOの育成・強化
- 受入環境の整備
- 観光ガイド等の観光人材の育成
- 魅力ある宿泊施設整備への支援
- 交通アクセスの向上

#### ③ 情報発信・プロモーションの強化

- 国内プロモーション活動の強化
- 外国人観光客（インバウンド）誘致プロモーション活動の強化

#### ④ 多様な交流の実現

- コンベンションの誘致
- 大学連携による交流人口の拡大
- 国内・国際交流の推進



### 政策3-1

担当課：監理課、道路河川課、総合窓口課

## 道路・公共交通

### 政策の方針

広域的な道路ネットワークの構築と公共交通機関の維持・活性化を図ります。

### ① 地域高規格道路の整備

- 島原道路の整備推進

### ② 主要道路の整備

- 主要道路網の整備
- 市道の改良・維持管理

### ③ 公共交通の維持・活性化

- 新幹線との連携強化
- 鉄道の維持・活性化支援
- 路線バスの維持・活性化支援
- 乗合タクシーの維持

### 政策3-2

担当課：監理課、道路河川課、農漁村整備課、建築課、財産管理課

## 社会基盤

### 政策の方針

豊かな暮らしを支える社会基盤を計画的に整備します。

### ① 住環境の整備

- 市営住宅の長寿命化と適正な維持管理
- 建物耐震化の推進
- 吹付けアスベストへの対策
- 老朽危険空家への対策

### ② 公園・緑地の整備

- 公園・緑地の適正な維持管理

### ③ 河川・港湾の整備及び自然災害対策

- 計画的な河川改修
- 港湾の整備
- 自然災害への対策

### ④ 景観まちづくり

- 魅力的な景観づくり
- 屋外広告物の適正化

### 政策3-3

担当課：水道課、下水道課

## 上下水道

### 政策の方針

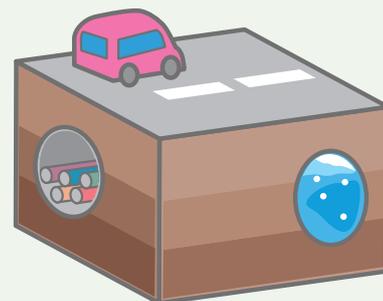
上下水道施設の適正な維持管理と水洗化の普及を図ります。

### ① 水道施設の適正な維持管理

- 水道施設の計画的な更新・改良及び適正な維持管理
- 水道施設の耐震化

### ② 下水道施設の適正な維持管理と水洗化の普及

- 安定的な下水道事業の経営
- 水洗化向上に向けた普及・啓発
- 合併処理浄化槽の設置に向けた普及・啓発
- 下水処理施設の維持管理と改築・更新



# 自然環境と調和したまちづくり



## 政策3-4

担当課：政策企画課、農林水産課、商工労政課、福祉課、観光物産課

### 情報化・先端技術

#### 政策の方針

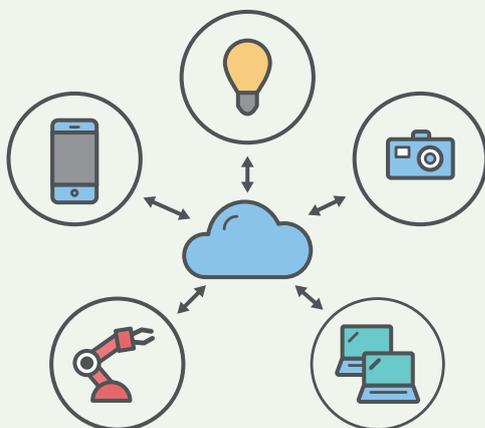
ICTやロボット技術など先端技術を活用したまちづくりを進めます。

#### ① ICTを活用したまちづくり

- ICTを活用した市民サービスの提供
- 情報リテラシーの向上

#### ② ロボット技術 (ICT含む) など先端技術を活用したまちづくり

- 先端技術の活用に関する研究



## 政策3-5

担当課：環境政策課、農林水産課

### 環境にやさしいまちづくり

#### 政策の方針

豊かな自然環境を守りながら、再生可能エネルギーの活用を進めます。  
また、ごみが少ない、衛生的で安心して暮らせる生活環境をつくります。

#### ① 再生可能エネルギーの活用

- 新エネルギーの導入促進
- 木質等バイオマスの活用促進

#### ② 自然環境の保全

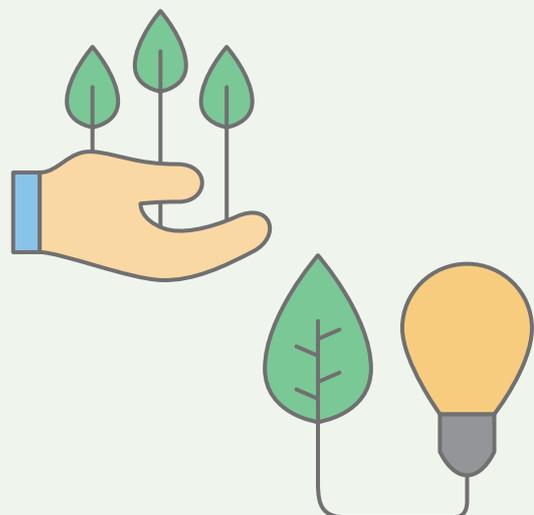
- 環境保全に関する意識啓発
- 環境保全活動に対する支援
- 環境汚染等への対応
- 漂着ごみの回収処分

#### ③ ごみ・し尿処理体制の充実

- ごみ減量化の推進
- 効率的なごみ・し尿収集・処理体制の構築

#### ④ 環境衛生事業の推進

- 火葬場の適正な維持管理
- ペットと共生するまちづくり
- 食品衛生に関する意識啓発





政策4-1

担当課：総務課、学校教育課

## 学校教育

政策の方針

自ら学ぶ力と豊かな心を育む学校教育を推進します。

### ① 確かな学力を育む教育

- 確かな学力を育成する教育の推進
- 国際理解教育の推進

### ② 豊かな心と体を育む教育

- 豊かな心を育む教育の推進
- 安心安全な学校給食の提供と食育の推進
- フッ化物洗口事業
- 中学校部活動の充実

### ③ 安全・安心な教育環境の整備

- 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進
- 教育相談体制の充実
- 教育関係施設の充実
- 情報教育環境の整備
- 適切な教育環境のあり方の検討

政策4-2

担当課：生涯学習課

## 生涯学習

政策の方針

生涯にわたって、学べる環境をつくれます。

### ① 生涯学習推進にかかる体制と施設の整備・利用促進

- 多様な生涯学習プログラムの充実
- 自主活動グループ等への導き
- 読書環境の充実
- 社会教育施設の整備と利用促進

### ② 青少年の健全育成

- 青少年を取り巻く環境の浄化・青少年の非行防止活動の推進
- 地域や家庭の教育力向上
- 青少年の健全育成の推進
- 親子の交流と心豊かな子どもの育成

政策4-3

担当課：スポーツ振興課、商工労政課

## 生涯スポーツ

政策の方針

スポーツに親しむことができる環境をつくれます。

### ① スポーツ大会・教室の充実と参加促進

- スポーツ大会・教室への参加促進
- 総合型地域スポーツクラブの支援
- レクリエーション協会の運営支援
- ラジオ体操の推進

### ② スポーツ団体・指導者の育成

- スポーツの団体・指導者の育成
- 体育協会の運営支援

### ③ スポーツ環境の充実と利用促進

- 社会体育施設の適正な管理運営
- 指定管理者制度による民間活力の導入

政策4-4

担当課：生涯学習課

## 歴史・文化・芸術

政策の方針

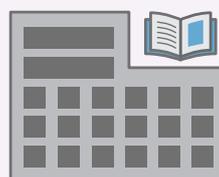
歴史を守りながら、芸術・文化の香りが漂うまちづくりを進めます。

### ① 文化財の保存・活用

- 文化財の保存整備
- 文化財・歴史の普及・活用
- 伝統芸能等の保存・継承
- 食文化の保存・継承

### ② 芸術・文化環境の創造

- 文化芸術活動の推進
- 文化施設の適正な運営管理



# 協働と戦略

市民一人ひとりが主役の協働のまちづくりと効率的で戦略性をもった行財政運営



## 政策5-1

担当課：総合窓口課、生涯学習課、政策企画課、学校教育課

### 協働のまちづくり

#### 政策の方針

男女が平等で一人ひとりの人権が守られる社会を目指します。  
また、市民主体の協働型のまちづくりを進めます。

#### ① 地域コミュニティの育成

- 自治会活動の支援
- 自治会活動に関する情報発信と加入促進
- 自治会組織間の相互交流の促進
- コミュニティ施設の整備・維持管理

#### ② 市民活躍のまちづくり

- まちづくり団体の育成と活動支援
- 協働に関する情報収集・発信と協働意識の醸成・啓発
- 男女共同参画への意識づくり
- 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 家庭・職場・地域における男女共同参画の推進

#### ③ 人権の啓発と擁護

- 啓発活動の推進
- 関係機関との連携強化
- いじめ防止の推進

#### ④ 大学連携の推進

- 大学と連携したまちづくりの推進

## 政策5-2

担当課：政策企画課、人事課、財政課

### 行政運営

#### 政策の方針

効率的で質の高い行政運営を行います。

#### ① 市民参画と行政運営

- 行政への市民の参画の機会の充実（ふるさと応援、市の歌）
- 民間活力の活用
- PDCAマネジメントによる進行管理
- 庁舎の整備

#### ② 広域連携の推進

- 近隣自治体との連携による施策推進（定住自立圏構想の推進）

#### ③ きめ細かな情報発信と広聴機会の充実

- 多様な媒体を利用した情報発信
- シティプロモーション活動の実施
- 広聴活動の充実

#### ④ 情報管理とICT

- 情報公開・個人情報保護の推進
- マイナンバー制度の適切な運用
- セキュリティ対策の強化
- ICTを活用した行政運営

#### ⑤ 人材育成と組織体制の強化

- 職員研修の実施
- 人事評価制度の有効活用
- 組織体制の充実と定員管理

## 政策5-3

担当課：財政課、税務課、政策企画課、収納推進課、財産管理課

### 財政運営

#### 政策の方針

自主財源の確保に努めつつ、持続可能な財政運営に努めます。

#### ① 効率的な財政運営

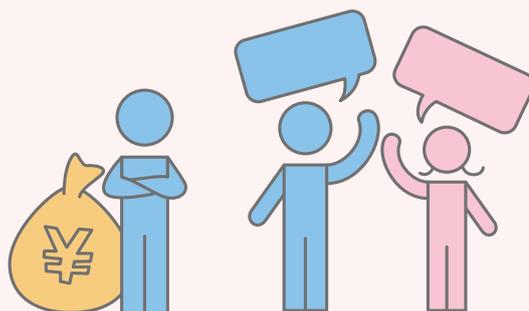
- 行政評価と連動した財政運営

#### ② 自主財源の確保

- 適正な課税実施
- ふるさと納税の有効活用
- 徴収体制の充実
- 産業振興、地域活性化による自主財源の確保

#### ③ 公的資産の有効活用

- 市有財産の有効活用
- 公共施設等総合管理の推進



# 重点プロジェクト

重点プロジェクトは、今後5カ年間でまちの将来像「つながり」で創る賑わいと豊かさを実感できるまちの実現を牽引するために、分野別計画の5つの基本目標を横断的に関連付け、重点的に取り組んでいくものです。

## (1)「循環」で創る エコタウンプロジェクト

再生可能  
エネルギーの活用



## (2)“人を呼び込む” 交流拡大プロジェクト

観光



観光 DMO による  
観光客の誘致促進

移住・定住



移住・定住への  
取り組み

企業誘致・  
雇用創出の促進



多様な健康・  
交流ビジネスの育成



交流人口・  
人材育成の推進



“来てよし”、“住んでよし”の  
魅力があふれる雲仙市



受入基盤の整備推進

## (3)「人財」で切り拓く 協働のまちづくりプロジェクト

元気な産業を担う人材  
(農林水産業や6次産業の従事者など)



雲仙市の未来を担う人材  
(学校教育や生涯学習の推進)



「人財」の発掘・育成と、  
積極的な活動の推進



歴史・文化の伝承を担う人材  
(伝統芸能や食文化を伝える人材など)

まちづくりを支える人材  
(ボランティア、まちづくり団体など)

